新型コロナウイルスに対する当院の基本方針

周知の通り、1月下旬以降新型コロナウイルス(COVID-19)に関連する情報、対応、報道、政策は混乱を極めていますが、当院では当初より下記基本的事項を踏まえ、例年のインフルエンザ流行期と概ね同様に、但し未知の部分及び抗体保有率が低い点などを勘案し、例年よりは念入りに感染拡大防止策を講じています。

しかし、理不尽で非科学的な過剰対応は、百害あって一利なしと考えます。

従って、皆さまにおかれましても、マスク着用・アルコール消毒などの相応の予防措置を講じつつ、通常通り通院(来院)いただければ結構です。　　　　カブチ山田クリニック　山田博愛

付記　病気は新型コロナウイルス感染だけではありません。テレビでは見聞きするものの、皆さんの周辺や知り合いにそんな患者さん（新型コロナウイルス重症感染者-Ｓ型）がいらっしゃいますか？一方軽症もしくは無症状感染者-Ｌ型は(目に見えないだけで、検査してないだけで)市中で着実に広がっているはずです。ある意味それでいいわけです。せめて我々田舎で暮らす者だけでも、良識と事実に立脚した冷静な対応をしていこうではありませんか。

(新型)コロナウイルスに関する基本的事項

〇コロナウイルスのE:エンベローブ（外殻）はアルコールに

より破壊される（ウイルスが死滅する）

〇イソジンは（諸説あるが）咽頭感染を低下させる

〇ウイルスは水滴に意外に弱い（水滴に被覆されて死滅する）

〇マスクは加湿効果もある

〇ウイルスは一般的に表面がツルツルしたもので長生きす

る(おそらく凹凸の間隙で圧し潰されて死滅する)

〇一般感冒の２０％程度はコロナウイルスが原因

 〇既存のコロナウイルスが変異した今回の新型コロナウイルスの病原性や抗原性は、SARSやMERSウイルスほどは高くはない